

ITホールディングス株式会社 第7期定時株主総会

平成27年6月24日(水曜日)

第7期定時株主総会

目的事項（報告事項・決議事項）

報告事項

1. 第7期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第7期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

第1号議案	剰余金処分の件
第2号議案	取締役9名選任の件
第3号議案	監査役1名選任の件

質疑応答

議案の採決

第7期定時株主総会

議決権を有する株主数

株 主 数 10,751名

総株主の議決権数

議 決 権 数 871,118個

監査役会の監査報告

1. 事業報告等の監査結果

事業報告およびその附属明細書	→ 適法
取締役の職務の執行	→ 適法
内部統制システムに関する内容等	→ 相当

2. 計算書類およびその附属明細書の監査結果

会計監査人の監査の方法および結果	→ 相当
------------------	------

3. 連結計算書類の監査結果

会計監査人の監査の方法および結果	→ 相当
------------------	------

報告事項

1. 第7期 事業報告

- 事業の経過およびその成果
- 設備投資の状況
- 資金調達の状況
- 対処すべき課題

2. 第7期 連結計算書類

3. 第7期 計算書類

事業の経過および成果

当社を取り巻く環境

我が国経済



**消費税率の引上げに伴う
駆け込み需要の反動等により弱い動き**

**企業収益の改善等により
緩やかな景気回復基調が継続**

事業の経過および成果

当社を取り巻く環境

情報サービス産業

日銀短観における
ソフトウェア投資計画も
改善傾向

事業環境は好調に推移



事業の経過および成果

業績：平成27年3月期（当連結会計年度）

平成26年4月1日～平成27年3月31日

（単位：百万円）

平成27年3月期（第7期）		
売上高	361,025	+4.1%
営業利益	21,121	+8.3%
経常利益	21,251	+12.0%
当期純利益	10,275	+29.8%

事業の経過および成果

業績： 平成27年3月期（当連結会計年度）

平成26年4月1日～平成27年3月31日

（単位：百万円）

平成27年3月期（第7期）		
売 上 高	361,025	+4.1%
営業利益	21,121	+8.3%
経 常 利 益	21,251	+12.0%
当 期 純 利 益	10,275	+29.8%

事業の経過および成果

業績：平成27年3月期（当連結会計年度）

平成26年4月1日～平成27年3月31日

（単位：百万円）

平成27年3月期（第7期）		
売上高	361,025	+4.1%
営業利益	21,121	+8.3%
経常利益	21,251	+12.0%
当期純利益	10,275	+29.8%

事業の経過および成果

業績：平成27年3月期（当連結会計年度）

平成26年4月1日～平成27年3月31日

（単位：百万円）

平成27年3月期（第7期）		
売 上 高	361,025	+4.1%
営 業 利 益	21,121	+8.3%
経 常 利 益	21,251	+12.0%
当期純利益	10,275	+29.8%

事業の経過および成果

業績： 平成27年3月期（当連結会計年度）

売上高  **前期比：増収**

- 顧客の I T 投資ニーズを的確に捉え、
好調に推移

利益面  **前期比：増益**
(営業利益・経常利益・当期純利益)

- 増収効果や不採算案件の抑制等により、
大型開発案件の獲得・遂行に係る費用等を
吸収し、前期比増益

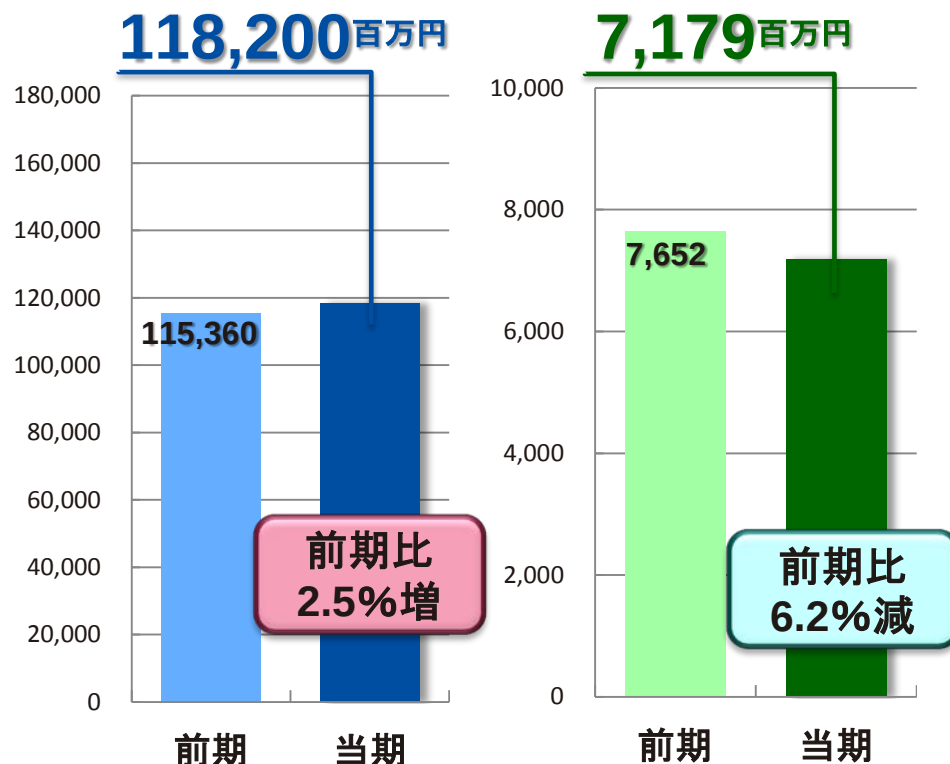
事業の経過および成果

セグメント別の状況：平成27年3月期（当連結会計年度）

ITインフラストラクチャーサービス

売上高

営業利益



データセンター事業の
堅調な推移

増収

一部既存先における
高収益案件の規模縮小等

減益

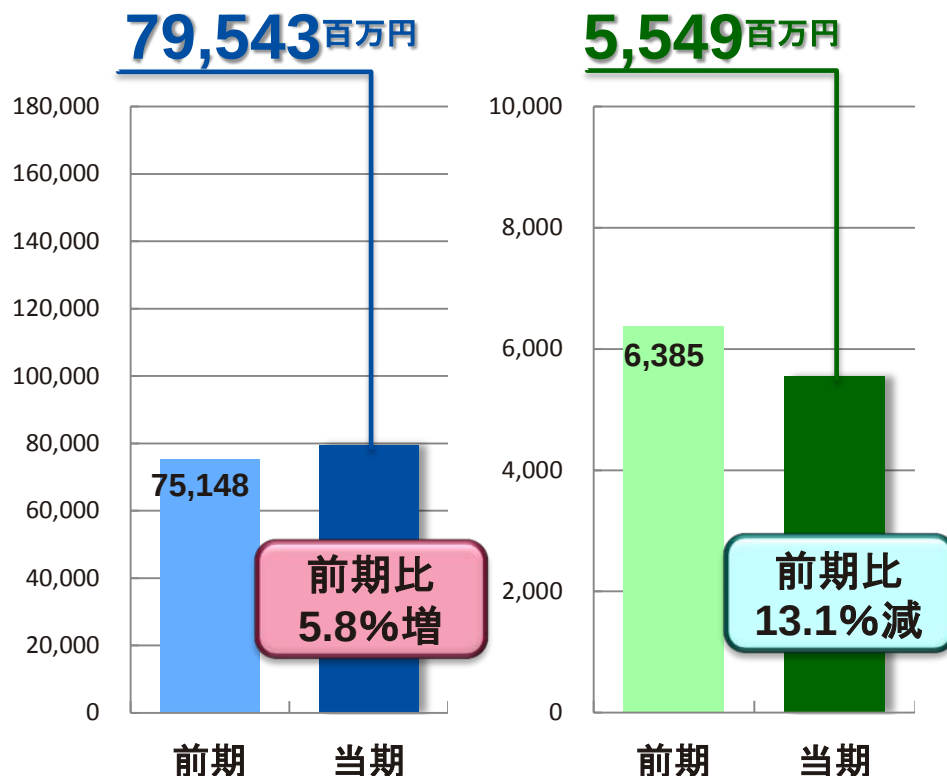
事業の経過および成果

セグメント別の状況：平成27年3月期（当連結会計年度）

金融ITサービス

売上高

営業利益



顧客のIT投資拡大等

増収

大型開発案件の
獲得と遂行に向けた
体制強化に係る費用増等

減益

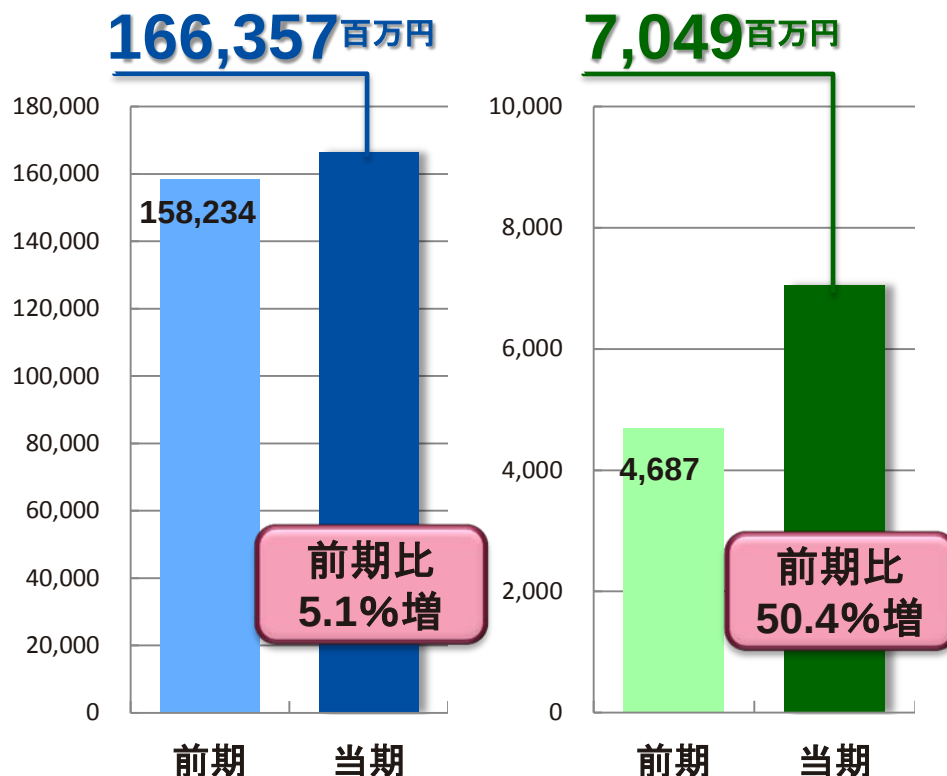
事業の経過および成果

セグメント別の状況：平成27年3月期（当連結会計年度）

産業ITサービス

売上高

営業利益



全体的に好調に推移

増収

増収効果や不採算案件の抑制等が大型開発案件を含む提案活動費用を吸収

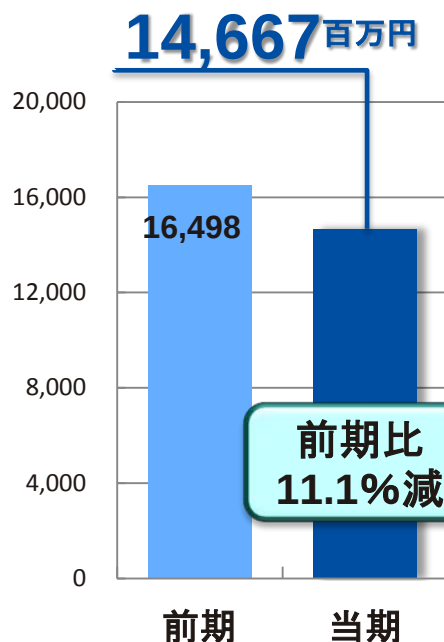
増益

事業の経過および成果

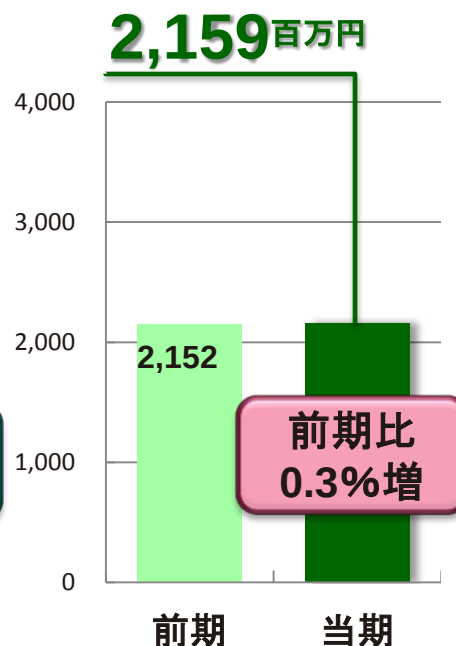
セグメント別の状況：平成27年3月期（当連結会計年度）

その他

売上高



営業利益



T I Sリースの
リース資産売却による
影響

事業の経過および成果

第2次中期経営計画（平成24年度～平成26年度）

グループが一体となって
変革を成し遂げるＩＴ企業グループを目指し、
当期（最終年度）においても、
諸施策の推進に注力

基本コンセプト

トップライン重視

as One Company

進取果敢

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

1. トップライン重視

顧客の I T 投資ニーズを的確に捉えた
営業活動に注力

T I S 株式会社
公共系顧客およびクレジットカード・信販系顧客の
システム刷新に係る大型開発案件を獲得

新規プロジェクト開始

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

1. トップライン重視

今後の電力システム改革に伴って
新規参入する企業の投資需要に対応



エネルギー業界向けソリューション
「エネLink」の提供を開始

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

1. トップライン重視

グループ企業間の成長に向けた
事業領域単位での移管・集約

顧客常駐型
オンサイトビジネス

TISソリューションリンク(株)へ
順次集約

TISファーストマネージ(株)
組込系事業

クオリカ(株)へ
移管・集約

顧客対応力を強化

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

1. トップライン重視

関西地区における
データセンター需要の拡大に対応

T I S 株式会社
株式会社野村総合研究所と協業

新データセンターの共同運営準備を推進

- ✓平成26年4月に基本協定を締結
- ✓平成28年夏頃の開業に向け準備中

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

2.as One Company

グループ一体感の醸成およびブランドの強化

グループブランドを統一
(平成26年6月から使用開始)



IT HOLDINGS GROUP

Go Beyond

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

2.as One Company

グループ会社間コミュニケーションの
円滑化と協業推進を図る

東京地区に続き
大阪地区グループ各社の
オフィス統合
(平成27年7月)



大阪地区オフィスの移転先
「新ダイビル」(イメージ)

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

2.as One Company

競争力強化と連結経営効率化による
企業価値向上の実現を図る

株式会社アグレックス 完全子会社化
(平成27年3月)

グループ内のBPO事業を
アグレックスに集約
より一層の連携強化を図る

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

3.進取果敢

グローバル化への取り組み

日系企業およびローカル企業向け
ビジネスの更なる拡大を推進

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

3.進取果敢

MFEC Public Co., Ltd.

- ✓ タイ証券取引所メインボードに上場
- ✓ エンタープライズ向け
ITソリューション提供のリーディング企業

I AM Consulting Co., Ltd.

- ✓ タイにおけるSAP専門会社

TIS株式会社

タイを中心とするASEANマーケットのスピーディな獲得を目指す

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

3.進取果敢

サービス化への取り組み

株式会社インテック

独自で開発した「総合行政情報システム」

CIVION-7th Reach your full potential with us. を利用

**「富山県市町村共同利用型自治体クラウドサービス」
の提供開始**

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

3.進取果敢

**クオリカ株式会社
株式会社小松製作所「CSS-Net」事業の
一部譲受**

自社開発した「CareQube」と連携

より満足度の高いサービス提供を推進

事業の経過および成果

第2次中期経営計画：進捗状況

3.進取果敢

- ✓ 水道メーター情報を活用した

高齢者見守りシステム

⇒高齢者世帯の安否を含めた生活リズムの把握と
生活支援



- ✓ 東京大学との産学連携による林業向け

造材丸太属性情報収集システム

⇒造材情報の収集効率化とサプライチェーン管理
の高度化

設備投資の状況

平成27年3月期（当連結会計年度）

既存事業の基盤強化
セキュリティなど信頼性の高度化への対応

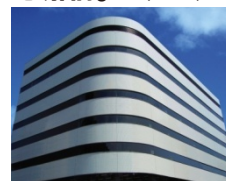
168億 7,300万円

- アウトソーシング事業強化のためのデータセンター設備の増強
- 開発用コンピュータの整備・拡充

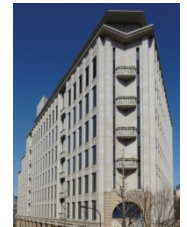
インテック万葉スクエア



心斎橋gDC(TIS)



GDC御殿山(TIS)



データセンター：国内外 全22拠点

資金調達の状況

平成27年3月期（当連結会計年度）

借 入

長期借入金[連結]	7 3 億円
-----------	--------

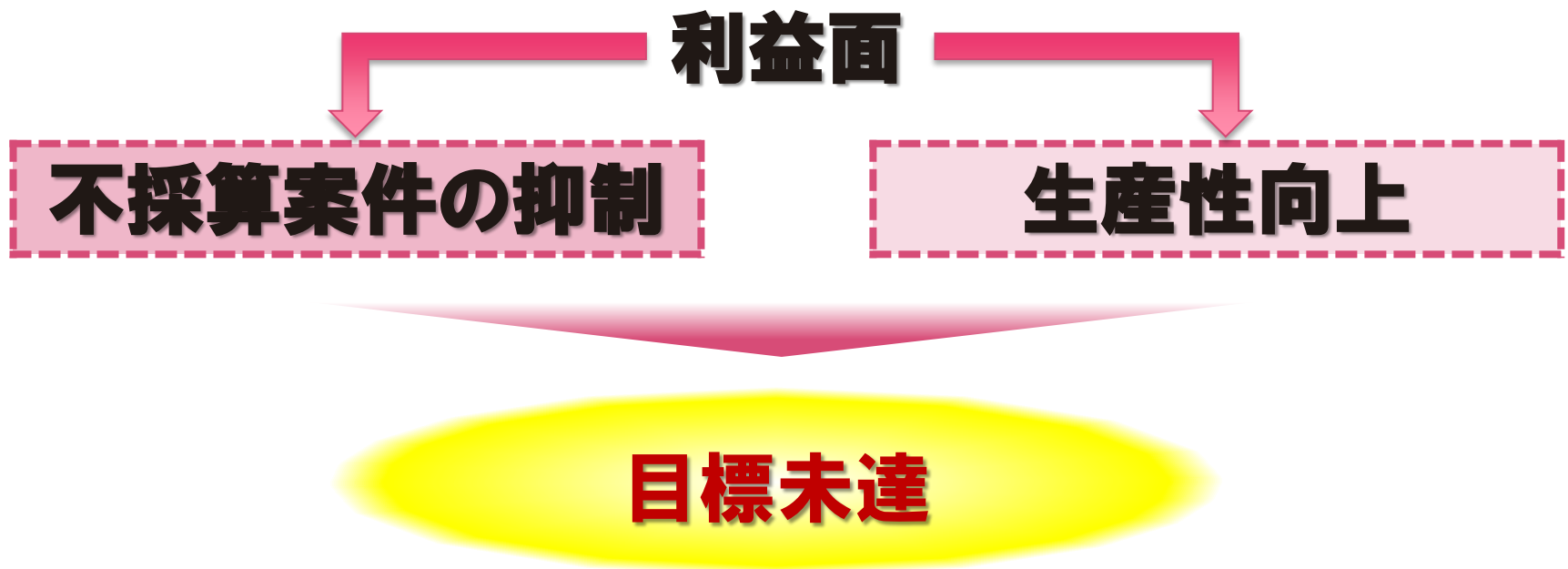
返 済

長期借入金[連結]	1 3 9 億 4 , 9 0 0 万円
-----------	----------------------

対処すべき課題

第2次中期経営計画における結果と課題

グループを挙げて諸施策を推進した結果、売上高は計画値を上回る成果となるも・・・



対処すべき課題

第2次中期経営計画における結果と課題

更なる成長を遂げていくため・・・

**当社グループで保有する多種多様な経営資源を
より有効に活用できる経営体制を整備**



グループ全体の事業競争力をさらに強化

第3次中期経営計画（平成27年度～平成29年度）

第3次中期経営計画

『Beyond Borders 2017』

基本コンセプト

利益重視の経営

ITブレインとして付加価値の創出

ポートフォリオ経営の推進

対処すべき課題

第3次中期経営計画（平成27年度～平成29年度）

利益重視

ITブレイン

ポートフォリオ経営

これまで以上に「利益」を重視した経営

- ・ 営業利益、営業利益率、そして特に当期純利益を重視した経営
- ・ ROE（自己資本利益率）等の経営指標の導入による企業価値向上

対処すべき課題

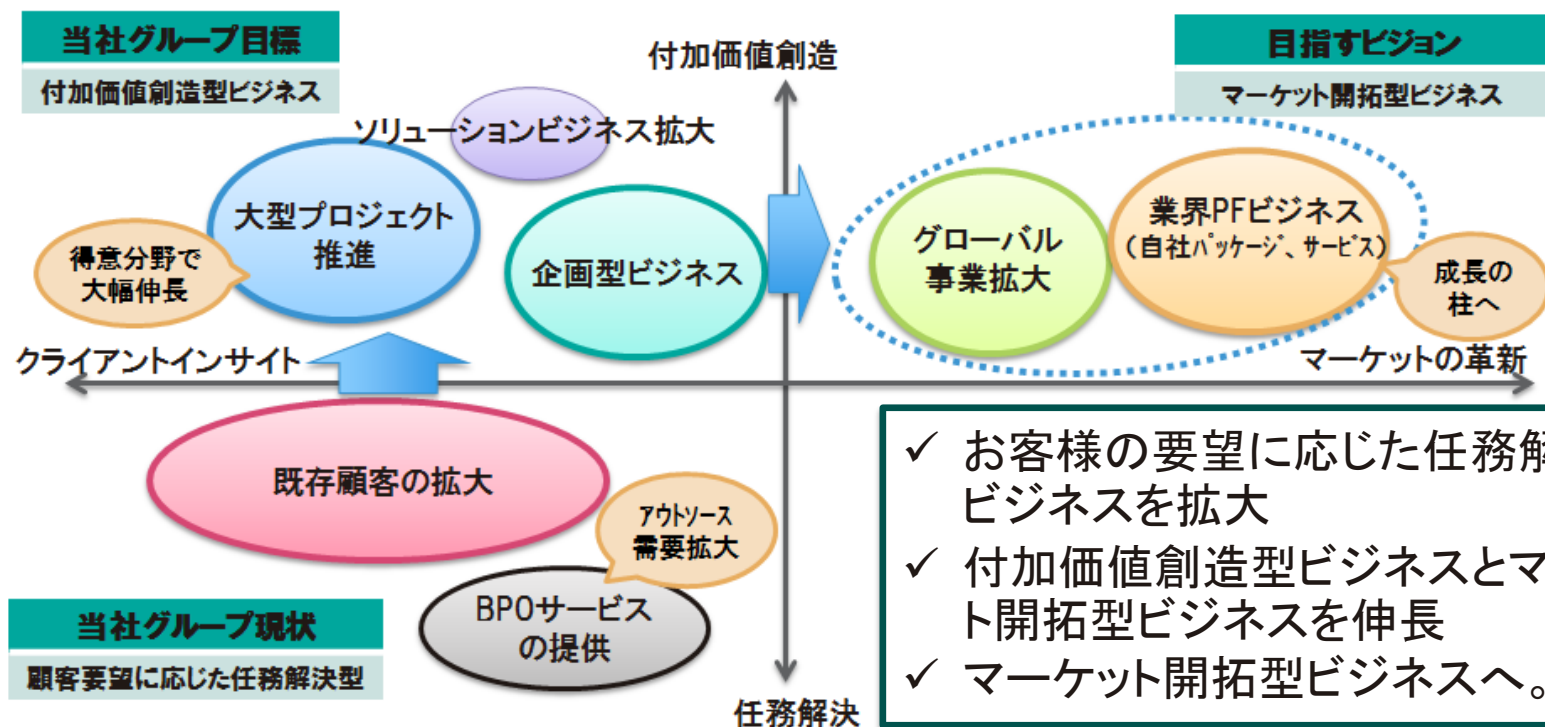
第3次中期経営計画（平成27年度～平成29年度）

利益重視

ITブレイン

ポートフォリオ経営

『お客様の「稼ぐ力」の向上』に役立つ付加価値の提供



対処すべき課題

第3次中期経営計画（平成27年度～平成29年度）

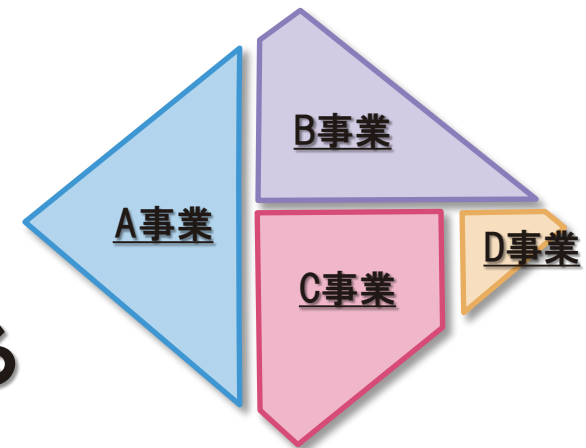
利益重視

ITブレイン

ポートフォリオ経営

事業各社の「明確な強み＝成長エンジン」を
組み合わせたポートフォリオ経営を実践

- ・ 事業ポートフォリオ戦略の
策定・遂行
- ・ グループ全体最適の追求による
事業基盤の強化・再構築



尖った事業・強みが組み合わさり
ひとつの形を成すような
「ポートフォリオ経営」を目指す

対処すべき課題

第3次中期経営計画（平成27年度～平成29年度）

平成27年5月8日付
グループ組織再編の検討を開始する旨を発表

更なる
グループ全体最適

ポートフォリオ経営

実現のため…

- ✓ 現在のグループ組織体制を見直し、再編
- ✓ グループ全体の事業競争力とガバナンスの強化を図る

対処すべき課題

第3次中期経営計画（平成27年度～平成29年度）

- ✓ 再編後の具体的な組織構造については、当社、T I S株式会社、株式会社インテックの3社を含む当社グループ全体を対象として、平成28年4月に当社を事業持株会社とする新たな組織体制に移行することを今後検討。

当社グループの事業競争力の最大化により、
企業価値および株主価値の
さらなる向上に努めてまいります。

財産および損益の状況

**「招集ご通知」
8頁から9頁に記載**

会社の概要など

**「招集ご通知」
10頁から21頁に記載**

剰余金の配当等の決定に関する方針（招集ご通知：21頁）

基本方針

中長期の経営視点から事業発展につなげる
適正な内部留保を担保しつつ、安定した配当を継続する。

株主還元方針を変更

これまで

連結配当性向30%程度を目安

より一層の株主還元を図るため

これから

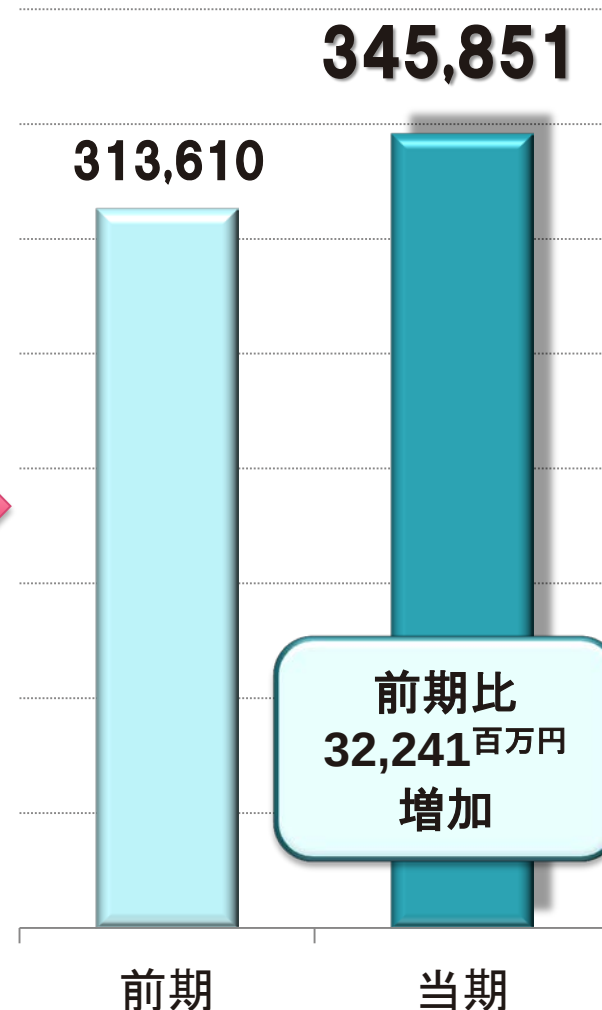
連結総還元性向35%程度を目安

（
配当による株主還元
＋
自己株式取得による株主還元
）

連結貸借対照表

(単位:百万円)

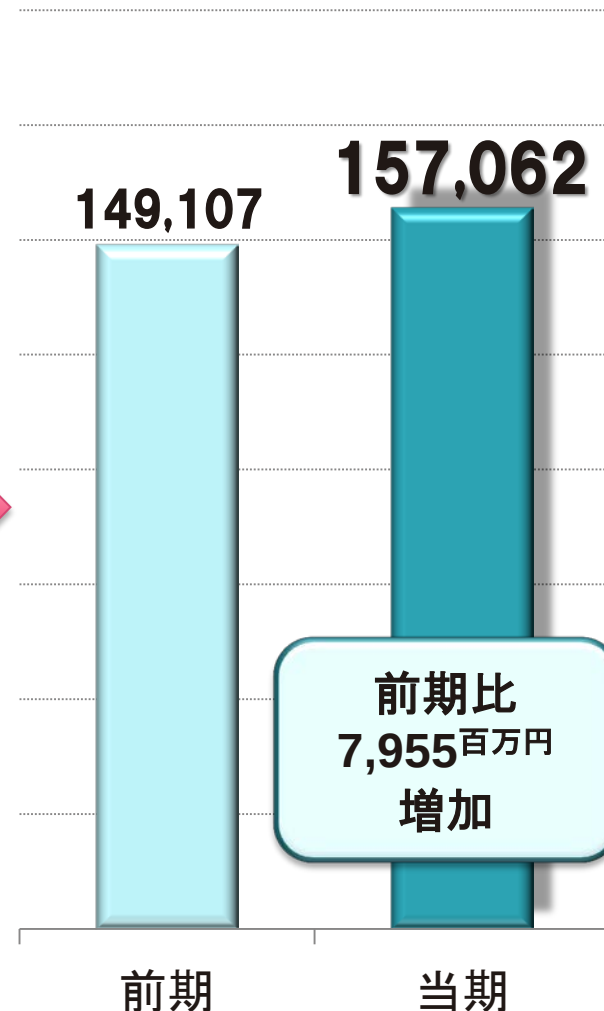
科目	平成27年3月期
(資産の部)	
流動資産	140,450
固定資産	205,401
資産合計	345,851



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	平成27年3月期
(負債の部)	
流動負債	77,666
固定負債	79,395
負債合計	157,062
(純資産の部)	
純資産合計	188,789
負債・純資産合計	345,851



連結損益計算書

(単位: 百万円)

平成27年3月期 (第7期)	
売上高	361,025
営業利益	21,121
経常利益	21,251
当期純利益	10,275

連結損益計算書

(単位: 百万円)

平成27年3月期 (第7期)	
売上高	361,025
営業利益	21,121
経常利益	21,251
当期純利益	10,275

連結損益計算書

(単位: 百万円)

平成27年3月期 (第7期)	
売上高	361,025
営業利益	21,121
経常利益	21,251
当期純利益	10,275

連結損益計算書

(単位: 百万円)

平成27年3月期 (第7期)	
売上高	361,025
営業利益	21,121
経常利益	21,251
当期純利益	10,275

連結株主資本等変動計算書

**「招集ご通知」
24頁に記載**

*** * ***

連結注記表

**当社ウェブサイトに掲載
(法令および定款第16条の規定に基づく掲載)**

当社の計算書類

貸借対照表・損益計算書 株主資本等変動計算書

「招集ご通知」
25頁から27頁に記載

* * *

個別注記表

当社ウェブサイトに掲載
(法令および定款第16条の規定に基づく掲載)

現在までにご報告した事項

事業報告

連結計算書類

計算書類 など

連結計算書類に関する監査結果報告

第1号議案

剰余金処分の件（招集ご通知:31頁）

期末配当（普通株式）

1株につき **20円**

（中間配当10円と合わせ、年間配当は1株につき30円）

総額 1,749,373,080円

＜効力発生日 平成27年6月25日＞

取締役9名選任の件（招集ご通知:32～35頁）

**取締役全員(9名)
本定時株主総会終結の時をもって
任期満了**

取締役9名選任
(重任8名、新任1名)

第2号議案

取締役9名選任の件



金岡 克己
(かなおか かつき)



桑野 徹
(くわの とおる)

第2号議案

取締役9名選任の件



盛田 繁雄
(もりた しげお)

日下 茂樹
(くさか しげき)

第2号議案

取締役9名選任の件



河崎 一範
（かわさき かずのり）



加藤 明
（かとう あきら）

第2号議案

取締役9名選任の件



小田 晋吾
(おだ しんご)



石垣 禎信
(いしがき よしのぶ)

第2号議案

取締役9名選任の件



前西 規夫
(まえにし のりお)

第2号議案

取締役9名選任の件



金岡 克己



前西 規夫



桑野 徹



盛田 繁雄



日下 茂樹



河崎 一範



加藤 明



小田 晋吾



石垣 禎信

監査役1名選任の件（招集ご通知:36頁）

**監査役 米澤 信行 氏 が
本定時株主総会終結の時をもって
任期満了**

**監査役1名選任
（重任）**

第3号議案

監査役1名選任の件



米澤 信行
(よねざわ のぶゆき)

質疑応答

- ご発言・ご質問の際は、挙手願います。
- ご発言の際には、「出席票」の番号とお名前を願います。
- ご発言・ご質問は、簡潔に、一問ずつ願います。

議案の採決

第 1 号議案 剰余金処分の件

第 2 号議案 取締役 9 名選任の件

第 3 号議案 監査役 1 名選任の件

議案の採決

第 1 号議案 剰余金処分の件

第 2 号議案 取締役 9 名選任の件

第 3 号議案 監査役 1 名選任の件

議案の採決

第 1 号議案 剰余金処分の件

第 2 号議案 取締役 9 名選任の件

第 3 号議案 監査役 1 名選任の件

ITホールディングス株式会社 第7期定時株主総会

閉 会



本日はまことにありがとうございました

新任取締役のご紹介



日下 茂樹
(くさか しげき)



IT HOLDINGS

Go Beyond